

日本共産党 2022年 12月議会 松戸市議団ニュース

日本共産党松戸市議団

<連絡先>松戸市役所控室
電話:(366) 7403
FAX:(366) 5915

12月議会が閉会しました。

市議選が終わって直後に始まった12月議会は、23日に閉会しました。

感染防止のためと質問時間25分に短縮されたままでしたが、日本共産党市議団は全員が議会質問に立ち、市議選の中で寄せられた多くの要望や掲げた公約の実現に向けた提案をしました。とくに東松戸病院・梨香苑の跡地問題の質疑では、跡地売却は「決定ではない」ことが明確になりました。また、最終日には「健康保険証を廃止しマイナンバーカードに一本化する方針の撤回を求める」などの意見書を提出しました。

市長からは学校給食費の第3子無償化・第2子半額補助の予算を含む補正予算、個人情報や個人番号に関わる一部条例改正などが提案され、市議会議員の議員報酬を値上げする条例の一部改正では、日本共産党はじめ、15名の議員が反対しました。

来年4月は県議会選挙です。巨大大道路優先の県政から県民の暮らしと命を守る県政への転換を目指します。お忙しい中、傍聴にお越しいただきありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願います。

2022年12月29日 日本共産党松戸市議団

【補正予算】「学校給食の無償化」の一部実現に賛成
先の市議選で公約に掲げた「学校給食の無償化」が一部実現します。県が打ち出した第3子補助を受ける形で、市は第3子を全額、第2子を半額補助というかたちで1月から実施します。5年連続で自公が「無償化」に向けた請願を否決し続けていましたが大きく一歩前進です。

ただ例えば一人っ子の家庭が対象外となるなど疑問は残ります。

「義務教育は無償」を定めた憲法の理念に立ち、全ての子どもに等しく給食無償化を目指すべきと求め、賛成しました。

一方で課題・問題も
今回の補正予算にはマイナンバーがらみのシステム導入も含まれています。

生活保護受給者が医療機関を受診する際、医療券の代わりにマイナンバーカードを使えるようにするための

システム改修が行われます。カード取得・活用はあくまで任意であり生保受給者へのカード取得の義務づけや干渉、医療券の廃止などは行わないことを確認しました。

市の夜間小児急病センターと夜間歯科診療でマイナンバー保険証が窓口で使えるようシステムを導入する予算も組まれました。

国が医療機関にシステム導入を義務づけ、すでに導入済みの市立総合医療センターでは、電子的保健医療情報化活用加算として紙の保険証で12円、マイナ保険証で6円の患者の窓口負担増となっています。

今回のシステム導入で小児急病センターと夜間歯科診療では患者負担増は発生しないことが分かりましたが、マイナ保険証のシステム導入のための加算を、なぜ紙の保険証の患者に多く負担させるのか、まるで紙の保険証を使う患者へのペナルティであると指摘、国の対応を批判しました。

学校施設の維持管理については、窓枠の落下などによる児童生徒や先生の怪我が相次いだ事故を受け応急対策をする予算です。

大規模改修、建て替えも含め教育施設の抜本的な老朽化対策に思い切った踏み出すべきと強く求めました。

教育情報化については、1人1台のタブレットの破損が増えたことによる予算です。

国が鳴り物入りで進めたタブレットですが、今回の修理予算も今後の買い換え予算も、国の補助がもらえる見通しは立っていません。学習効果の検証もされないまま「ありき」で導入され莫大なお金を出し続けています。そんなお金があるなら、いまだ足りない教員の拡充こそ最も効果的かつ急務であると強調しました。

最後に学校安全管理では、小学生にGPS端末を持たせる場合の購入費を補助する予算がつけました。

9月に発生した小学女児の失踪・死亡事件を受けた対応です。これは子どものプライバシー権と保護者の親権との兼ね合いで難しい問題です。

子どもの年齢や親子関係など、各家庭の個別の事情によつてGPSを子どもに持たせる判断はあると思いません。しかし今回の制度化は「行政によるお墨付き」「GPS所持の推奨」となり「行き過ぎ」の感が否めません。

単に「行方不明事件が起きたからGPS」というのではなく、子どもへの影響、本来のあり方なども慎重に検討すべきです。今回は事件発生を受けた緊急の対応

として理解するものの、もし新年度以降に制度を恒常化する考えなら、その前に必ず市の専門家会議である「子ども子育て会議」に諮問し慎重に判断するべきであることを強く指摘しました。

【議案】個人情報保護が後退…市の新条例が成立

国のデジタル改革の一環で成立した「改正個人情報保護法」を受け、全国の自治体で一斉に「新条例」づくりが進められています。

これまで市の個人情報保護条例が独自に定めていた「(個人情報)本人から直接収集する原則」「目的外利用および提供の制限」「オンライン結合の原則禁止」などの規制が廃止されます。本人以外からの個人情報の収集も、本人同意のない目的外利用や提供もオンライン結合もいっぺんに規制緩和され、自己情報コントロール権が大幅に後退することから反対しました。

マイナンバーと口座の「紐付け推進」やめよ

国はコロナ給付金や児童手当など自治体からの公金を受け取る口座とマイナンバーの「紐付け」をするよう国民に求めています。

国はこの紐付けを今後は義務化・自動化し「全国民の資産を把握」してさらなる社会保障の切り下げや負担増、新たな増税を狙っています。

今議会には、その推進のための議案が提出されました。一面的な便利さとポイントを餌に、全国民の資産情報を国が一元管理し、社会保障・福祉切り捨てに道をつなぐものであるとして反対しました。

公務員氏名の原則非公開…情報公開が後退

10月、市は「市民からの開示請求に対し、公務員の氏名を開示しなかったことは条例違反」と地裁から一審判決を受けました。この判決を受けた市は、「氏名を開示しなくてもよくする条例改正」を今議会に提案してきました。

市の情報公開条例には「行政運営の公正の確保と透明性の向上は、市民生活の向上や豊かなまちづくり、成熟した地域社会を創造するため必要であり、市は、保有する情報を広く市民に公開し市民の知る権利を尊重すべく情報公開の充実を図る」と定められています。これが大きく後退する提案であり反対しました。

市立東松戸病院廃止で、「跡地売却は最終決定ではない！」

21年8月突然、東松戸病院廃止の新聞報道に市民は驚き、9月市議会に説明があり半年後の22年3月には、市議会が東松戸病院・梨香苑が24年3月末で廃止する条例が市民の意向を十分聞かないまま決定しました。

存続を求めて

「東松戸病院・梨香苑をなくさないで！」と地元「存続させる会」や他の団体からも市民への説明会を求めました。21年11月市は地元で5回の説明会を行ない、全市民へはパブコメの意見でしたがどちらも9割を超す人が存続を求めていました。

「存続させる会」や他の団体から「東松戸病院・梨香苑の存続を求める署名」5000筆を超える署名を市長に届け、3月市議会には廃止条例に反対する住民・団体が市役所を包囲しました。しかし老朽化と建て替え財源困難を理由に、日本共産党など14人が反対しましたが自民・公明など賛成多数で廃止が決定しました。

市の病院事業再編計画

市は、「病院事業再編計画」で東松戸病院・梨香苑廃止後の医療提供体制の確保として、①民間医療機関の参入促進、②総合医療センターへの緩和ケア病棟と人間ドックの機能移管、③跡地売却の検討、を打ち出し取り組みを開始しています。

既に東松戸病院は、22年4月に病床が162床から114床へ48床減らされ、看護師やリハビリ職員などが総合医療センターへ22年11月時点で17名異動しています。23年4月には病床が80床となり職員もさらに少なくなり、緩和ケア病棟と梨香苑は24年3月末までそのまま稼働しますが、梨香苑はそこで廃止となります。緩和ケア病棟は1年間空当期間の後25年度に総合医療センターへ新たに緩和ケア病棟を新築し開設することになっています。

住民説明会・アンケート等意見

22年11月6日、跡地活用について住民説明会が開催され、140名が参加。ほぼ全ての住民が病院存続の必要性と跡地売却反対で市を激しく追及しました。

〈説明会場での意見〉 一部抜粋です。

- 東松戸病院は地域に於いてはならない病院
- 地域福祉の拠点である病院がなくなると、バスなどの足がなくなり買い物も行けなくなり、悪循環に陥ってしまう懸念がある。
- 何らかの条件をつけた売却でないと、地域福祉が成り立たなくなる。地域福祉は大事なのでその拠点をなくさないようにしてほしい。
- 病院の廃止が決定したとしても、売るのでなく防災問題に活用できないか。
- アンケート、ホームページ等での意見
- 求める施設について、82件
- 医療機関（51件）、介護施設（8件）、スポーツ施設（8件）、公園・緑地（7件）、避難所（4件）、商業施設（2件）、児童・少年施設（1件）、コミュニティセンター（1件）
- 求める施設以外の意見について、93件
- 売却反対（34件）、廃止反対（25件）、転院先の不安（4件）、バス継続（3件）、その他（27件）

市議会答弁と今後の運動

11月の売却ありきの住民説明会に対して、市民は廃止も売却も望んでいないことを市に明確に示し、12月市議会では東松戸病院に対する議員の質問に「跡地売却は最終決定ではない」「売却は有力な選択肢であるが、それ以外の選択肢もある」と答弁せざるを得なくなり、世論と論戦が市を動かしてきました。コロナ収束見えない中、公立病院廃止ではなく、市民への情報提供と市民からの意見反映が求められています。

市民の願い意見書4本を

他党派とともに共同提案

日本共産党は16号「『旧統一協会』の解散命令を裁判所へ速やかに請求するよう求める」「防衛費を増大するよりも社会保障を充実するよう求める」「介護サービス利用控えと重症化を招く、介護保険制度改定の見直しに反対する」19号「選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める」意見書4本を立憲民主党、政策実現フォーラム・社民と共同提案しました。

夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める意見書には最大16名の賛成がありましたが、自民公明などによる反対で否決されました。

マイナンバーカードに関する

意見書を単独提案

15号「健康保険証を廃止しマイナンバーカードに一本化する方針を撤回するよう求める」意見書を日本共産党単独で提案しました。マイナンバーカードはもとと義務ではなく任意とされていること、運転免許との一本化も計画されているが紛失した場合は、一定の時間がかかりその間は受診や運転ができない事態にやりかねないこと、医療機関でも人手や費用の負担が増大することなどの理由で健康保険証を廃止し、マイナンバーカードへの一本化する方針を撤回するよう強く求めました。

松戸市議会の個人情報保護に

関する条例制定に反対

23号「松戸市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について」が市民クラブ、公明党、はじめの会、無所属の共同で議員提出議案として提案されました。この議案は市長から提案された47号「個人情報の保護に関する法律施行条例の制定」と同じ問題が含まれており、全国市議会議員連会の基準を単に右から左に条例化したものです。国の個人情報保護法への一本化によって、これまで各自治体が地域の実情に合わせて紡いできた個人情報保護の理念は失われ、大幅な規制緩和と道が開かれました。こうした国の路線に追従することなく、本市議会の実情に合わせた条例案をこれからと丁寧議論すべきと反対しました。

（以下、詳しい賛否は下表を参照してください）

主な審査結果一覧表	会派	日本共産党		政実・社民		立民		公明党							市民クラブ					はじめの会		無所属																												
		議員名	宇津野	山口	ミール	原裕一	工藤	増田	二階堂	関根	戸張	飯着	伊東	岩瀬	織原	鈴木	高橋	松尾	丹井	丹井	末松	石井	深山	市川	箕輪	渋谷	杉山	鈴木	大谷	大塚	西田	大和田	廣瀬	石塚	岡本	田中	柿沼	山中	大橋	中村	湯原	鳴原								
47号 松戸市個人情報の保護に関する法律施行 条例 〇賛成 ×反対 欠：欠席 12月議会で審議された16の議案、の意見書等 に対して日本共産党は賛成、反対																																																		
48号 マイナンバーカードに登録した口座の利用 その他にも広げるための条例改正	議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
49号 松戸市情報公開条例の一部を改正する条例	議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
50号 議員の報酬アップに関する条例	議案	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
15号 紙保険証を廃止しマイナンバーカードへの 一本化を中止させる	意見書	不採択	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
16号 旧統一協会の解散を求める	意見書	不採択	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
19号 選択的夫婦別姓制度の国会での議論を求 める	意見書	不採択	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
23号 市議会の個人情報保護に関する条例制定	意見書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	